



DAMANHUR

ダマヌール日本ニュースレター

ぽぽろ



冬号



《 第53 春号 》

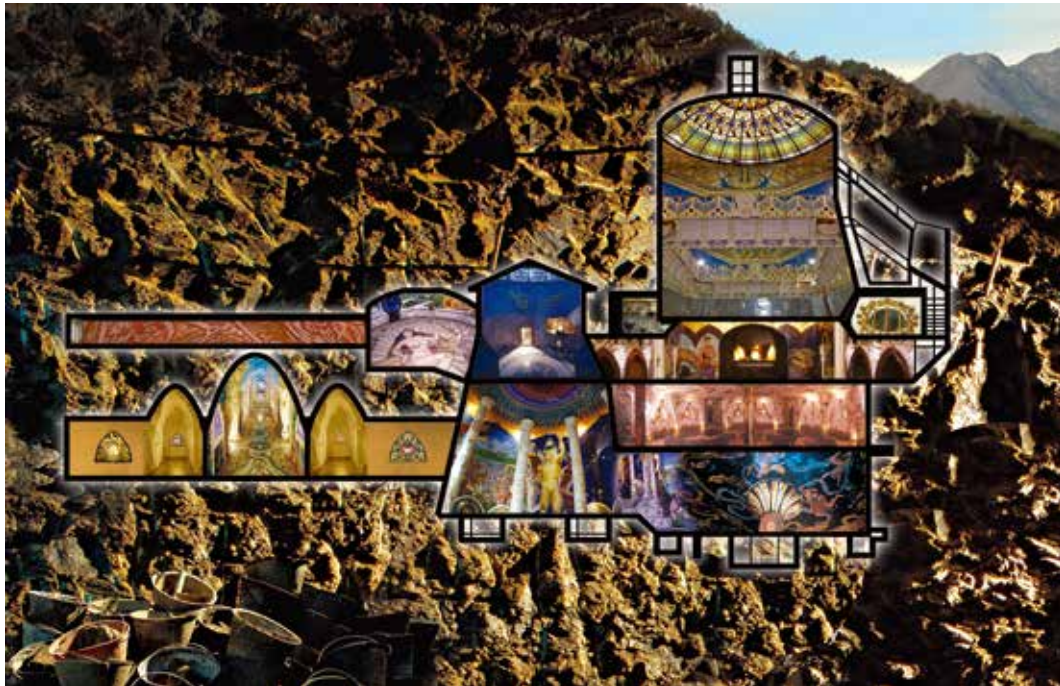
発行 ダマヌール日本

発行日 2021年3月28日

<https://www.damanhur.jp>

POPOLO

セルフ学 ～精神的な黄金時代の宇宙の叡智～



地球上で最も大きなセルフティックな建造物「人類の神殿」

はじめに

ダマヌールでは現代科学を超えたさまざまな研究が行われており、その中でもセルフ学の研究は、スピリチュアルリーダーだったファルコの子どもの頃に遡ります。ダマヌールの漫画『記憶のトランク』(注1)では、彼は突然現れた見知らぬ訪問者からトランクをもらいます。その中には読むと消えてしまう魔法の本が何冊か入っていて、子どもながらに精力的に実験と研究を繰り返しながら、古代からの知識やセルフ学の基礎となる宇宙の叡智を取り戻していった実話が描かれています。ファルコがもたらしたセルフ学は、ファルコとダマヌールの研究者により、さらに探求と研鑽が続けられました。

セルフ学

セルフ学は生命の根源的な賢いエネルギーを集めたり、方向づけることができる研究で、現代科学では捉えられない、マジックな科学の中でも最先端のテクノロジーを用いています。アトランティス、古代エジプト、エトルリアやケルトなどの古代文明で、

紀元前8世紀まで使われていた痕跡がみられます。

このテクノロジーは賢いエネルギーを宿らせることができる構造を生み出します。基本的な構造は「らせん」で、シンプルな形から複雑な形まで、多様な構造を生み出すことができます。そして、複雑さを持つ生き物のエッセンスが、体にあたる金属でできた特別な幾何学のシステムや特別な物質で作られた複雑さの少ない構造の中に宿ります。

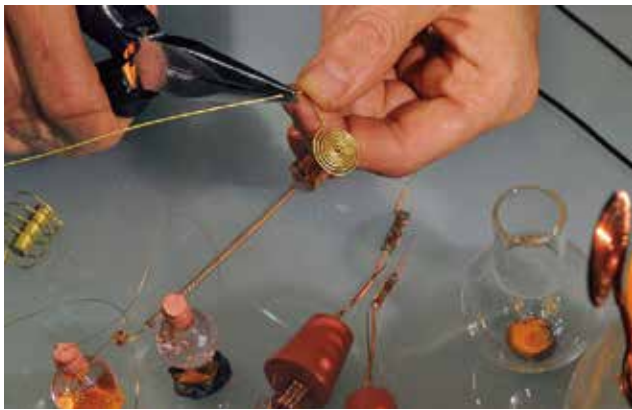
その生き物は「セルフ」と呼ばれ、古代からの言語で「SEL」は「金属に宿る存在」、「F」は「未来」という意味があります。セルフは知性を持ち、もともと存在する次元から他の次元へと移動が可能で、境界を超えて両方に存在できます。彼らのエッセンスは光の速度より何千倍も速い次元から私たちの宇宙に呼ばれて、フリークエンスを変えて物質のなかに宿ります。そして、この宇宙で体験をして彼ら自身の進化に役立てることが出来ます。それは人間との相互的な利点の交換によって成り立っています。

また、どのセルフもそれを身につけている人間と

共生関係を築き、その人の必要な機能を補い、精神的進化のためのシンクロシティーをもたらします。

そして、覚醒するためのプラスαを私たちに送ってくれて、その恩恵は素晴らしいものと言えます。セルフは、クラシックセルフ、球体のスフェロセルフ、絵画のセルフティックペインティング、さらにヒーリングのセルフなどもあります。

また、シンクロニックラインが4本交差する場所にある「人類の神殿」は、壁の内部に300トン以上の螺旋や回路を使っている、地球上で最も大きなセルフティックな構造物といえます。そして、セラピーや時の探求に繋がる新しい分野の研究を発展させてきたのです。



クラシックセルフ

私たちの感覚の拡大や技能の発達、健康の領域などに良い影響をもたらすクラシックセルフが最初に作られたのは、健康に関してのブレスレットでした。肉体は魂が宿る最初の神殿ですから、肉体がより良い状態で精神的な探求が行えるように、肉体をケアするために作られました。

セルフに用いられる主な素材は、金、銀、銅、真鍮などの金属が使われます。それらの基本的な形は螺旋で、クリスタルや宝石、特別なインクや特別な水を使うこともあります。銅線の細さや太さ、計算に基づいた寸法、螺旋の時計回り、反時計回り等が用途により決められており、サトルなエネルギーを集める、引き寄せる、流すなど、それぞれにさまざまな機能や作用があります。

セルフはどのような金属の体を準備するか、特定の形でどのようなエネルギーをどこに方向づけるかによって、違いが生まれ、それぞれが専門性を持ったセルフとなっています。例えば「マルチ機能のブレスレット1」はオーラの浄化と強化、放射能・電磁波の防御、内外のネガティブエネルギーの解放、免疫力の強化の4つの機能が一つになったブレスレットです。また、セルフのペンデュラムは、使う人より高いレベルで同調して、繊細なサインも逃さずに堅実に拡大できます。たくさんの種類がありますので、興味を持たれた方はぜひお問い合わせください。

セルフティックペインティング

ファルコは、生前は、ヨーロッパの画壇から、現代のヨーロッパを代表する画家の13人のひとりとして評価されていました。

セルフは金属の体に宿るのですが、セルフティックペインティングの場合はそれぞれの色が特定の金属と同様のエネルギーの作用をもたらします。このようにお話しすると、「絵の具の中に金属を混ぜているのですか?」と質問される方が多いのですが、そのようなことはありません。ここで使われている絵の具は何年もかけて、錬金術的な活性化を行い、それぞれの色が分子の配列に変化をもたらすように時間をかけて、金属と同様のエネルギーの作用ができるのです。黄色は金、青は鉄、赤は銅、銀はオレンジ、緑色は鉛と繋がっています。

色、形、図式、文字(サイン)は生きており、活気に富み、そして変化し、周囲の環境やそれらを観る人に対して、情報や合図を伝えます。セルフティックペインティングは自然光によって活性化します。一枚の絵の中には、いくつかの異なった次元が含まれていることがあります。背景が青に見えても、何層もの違う色を乗せていて違う金属の機能をもたらしていることもあり、複雑さのある作品になっています。そして、一枚一枚には芸術的評価の高い詩的なタイトルがついており、解説する鍵となって主要な機能を表します。また、自然光と紫外線(ブラックライト)という2つの異なった光の下で観ると、全く違った様相と意味を表現します。



セルフティックペインティングは、観る人たちの中に直接入り込み、メッセージを送ったり、夢の感覚を刺激したり、新しい理解に至らせたり、感覚や直感を広げたり、私たちの中で眠っている潜在力を覚醒させることに繋がり、感覚的な体験をもたらします。

質問すれば、解決したいことや悩みに答えてくれることもあります。セルフティックペインティングとのコンタクトは、できれば一週間に2~3回定期的にリズムを刻むように20分間観ることが効果的です。コンタクトの回数を重ねていけば、今までと異なる新しい体験へと導くでしょう。



「セミテンポラーレ」と 「クオインタムタイムヒーリング」

一般の方々に提供されている、セルフ学の研究から発展したセミナーを2つご紹介したいと思います。

一つ目は「セミテンポラーレ」で、日本語では「時の種」と訳します。例えば、自分の障害になる過去の体験を「嫌だ、思い出したくない」と密度をつけているうちは、かえって磁石のようにそれを引き寄せて繰り返す場合があります。

ダマヌールで研究された時の概念や記憶とは何か、また私たちを形成する3つの川からの影響を学び、心理療法ではなく、時の種のテクノロジーを使って過去の記憶を変えていくセミナーです。嫌な体験や習慣から抜け出して、痛みや辛さを抱えることなく、自分で人生をガイドできるように変えることが可能です。このセミナーは3部作で、未来の出来事の可能性にも影響を与えることができます。

また、昨年2020年10月に日本で初めて行われた「クオインタムタイムヒーリング」は、「時間を超えて別次元の『あなた』に出会い、過去を癒し、現在のあなたに力を与え、新しい未来を創る」と説明文にあったように、ダマヌールの過去生の研究に基づいた新しいアプローチから、セルフ学のテクノロジーによって実現できたのです。

参加者は「まるで人類の神殿の中でワークをしているかのようにエネルギーを感じた」と口々に語っていました。SFのようなこのセミナーは、COVID-19のために講師のアンティロペは来日できず、イタリアのダマヌールと名古屋を繋いで遠隔で行われて大成功を収めました。ダマヌールの現地でしかできなかったセミナーは、時空を超えて名古屋で実施できたのです。

拡大するダマヌールの計画

ダマヌールには人間の進化や個人の健康などをサポートする螺旋がたくさんあり、実用的にさまざまな場面で使われていますが、その中でもクリスタルの螺旋は特別な機能があります。クリスタルの螺旋は、地球上の多様な先住民族のシャーマンの訪問を得て、その民族の知識や精神性などを含んだ伝統の儀式を行ってきました。クリスタルの秩序だった原子構造は、彼らの知識のコピーを収集し、メモリータンクとして機能します。そして、人類の神殿のシンクロニックラインを介して、それらは世界中に広げることができます。民族の独自性として守り、継続してきた精神的価値に力を与えるのです。

人類の覚醒に寄与するセルフイックな機能を備えた「人類の神殿」、自然の精霊たちや植物とコンタクトを続け、精神的進化を育む「植物の神殿」、そして「クリスタルの螺旋」という精神的な構造の3つは統合され、これに続く「合意の神殿」創設が計画されています。

全ての民族、文化、伝統の価値観と調和した共同作業により、より早く、より調和した、意識的な人類の進化への道が開かれます。この「合意の神殿」は、先住民族の知識と精神性を維持し、広めることを目的とした先住民族会議を中心として、先住民の代表者が思想家や社会変革の担い手たちと出会う場所になる予定です。先住民族たちの古代からの知恵は、私たちの未来の課題の解決に貢献するだろうと期待されています。

最後に

ダマヌールで復興したセルフ学は、地球にいる私たちと異なった次元と文明で生きる存在を結びつけ、お互いに精神的進化のために役立てるといふ、現代科学では信じられないようなテクノロジーを用いています。セルフ学という特別な研究においてのみ、セルフと私たちはお互いが出会えます。

そして、セルフ学の進化発展は、日々継続して研究に取り組んでいるダマヌールの研究者たちのたゆまぬ研鑽に支えられています。

さらに、複雑なセルフイックな構造を連動させて駆使することで、かつてはダマヌールの人類の神殿に行き、その中でしかできなかったことが、遠隔でも可能となりました。その結果、日本のセンターであっても飛躍的な結果と恩恵を生み出すことに成功しました。

日本にいながら人類の神殿を訪れる「人類の神殿バーチャル訪問」セミナーも計画中です。人類の覚醒のために創られた人類の神殿、このバーチャル訪問セミナーはあなたに特別な体験をもたらすことでしょう。

注1) 漫画『記憶のトランク』はニューズレター39号から52号に掲載済み。

人類の神殿での体験

◇ 瞑想で宇宙人を観る

シンクロニックラインが4本交差する場所に建てられている人類の神殿は、過去の記憶を含んでいる魂の母体と繋がるパスワードだと言われています。

私が初めて人類の神殿を訪れた時、鏡の部屋で行った瞑想の時間に見えた映像は、少し変わった形の便器の中に双子の赤ちゃんが寝かされているものでした。シンクロニックラインが4本交差する場所に建てられた神殿で瞑想をすれば、とてつもない神秘的な体験を得られると思っていたので、寝ぼけた夢をみた自分の不甲斐なさに落ち込みましたが、その体験はとても貴重な体験だったと、後にインストラクターから受けたアドバイスで理解できました。

人類の神殿はシンクロニックラインを通して他の星々と繋がり、宇宙の情報が流れてくる場所です。私が便器だと解釈したものは、他の星では宇宙船かもしれない、その形をした宇宙船を知らない私の脳は、知っている形に一番似ている便器だと解釈したようです。双子の赤ちゃんも地球では赤ちゃんに見えても、他の星では成人している存在かも知れないとアドバイスを受けました。

また、プラノセラピーヒーラーコース滞在中、神殿の中で行われた授業はイタリア語からクロアチア語、英語、日本語の順に通訳が行われました。そして、神殿の中にいるその時だけは、日本語通訳が耳に入る前に、次に自分がなにをやるかが理解できていました。神殿はその人の理解できる言語で話しかけるという、そのものの体験でした。(K.Y)



◇ 壁画を描く夢が実現

2010年秋、ダマヌールへの初訪問…人類の神殿に運命の第一歩を踏み入れました。全身の毛穴が開き、鳥肌が立ち、全毛が逆立つ…ような戦慄が走る強烈なインパクトを受けました。「生きている！」…一面のモザイク画の床。彫刻が施された柱。絵付けされた壁。ステンドグラスの天井。全てが生き生きと脈々とエネルギーを放ちながらそこに在り、一つ一つの作品でありつつも、全体を成して存在していました。上下左右360° 全体をスッポリとエネルギーの羊水に包み込まれたような感覚でした。ふと、部屋の片隅に座って、壁画に筆を運んでいる画家さんらしき背中が目に入りました。瞬時にその背中と私自身が重なり「一筆でもいいから、ああして壁に向かいたい！残りの人生、ここで一心不乱に壁画を描いていられたら、もう思い残すことは無い！」そのような熱い想いが内から溢れました。

その後、縁あってメディテーションの学校に入り、ニューズレターの表紙画を描かせてもらおうと、その絵がダマヌールの画家さんの目に触れ、2014年の夏至の頃、ついに2週間に渡り、人類の神殿の絵を描くお仕事が出来るというチャンスを手に入れました。そう、夢が実現したのです！

神殿の中での取り組みは、無心で夢中だったので時間を意識することもなく、時がない世界のような感覚でした。処女作は、画家さんに連れられて入場した迷宮の間…指定された壁のスペースにサンダルウッドの枝を描くように言われました。サンダルウッドの香りは知っていても、枝や容姿までは分かりませんでした。画像を検索して「なるほど！」と思い、そのスペースに画像を重ねてみただけなのに、自動的に構図が決まり、枝振りや葉数など、スラスラと鉛筆が動いて下書きが描かれて、画家さんのOKも出て着色へと進行…難なく描きあがったのでした。それは、自分で意図的に手を動かして描いていたというより、自分の思考とは言い難い感覚が勝手に筆に伝わり、まるで私という道管を使って成された神業のようでもあり不思議な感じでした。私にとっては時の外の出来事のようにあり、最も大切な宝物の一つである貴重な体験となって喜びと感謝をもたらしました。

(Tonno)

▶ 人類の神殿 バーチャルツアー

動画で、人類の神殿の内部が紹介されています。どうぞ、ご覧ください。



プラノセラピー体験記

プラノセラピーを受けて

個人的なプラノセラピーを初めて受けたのはダマヌールを知る会でした。その時は後頭部から肩までジーンと温かくなり身体に変化がありそうだなという感じでしたが、続けて受ける機会がなく終わっていました。

ご縁を繋いでいただき、2020年の7月末から週に一度受けるようになり、今は二週間に一度通わせていただいております。プラノセラピーを始める前に少しお話をさせてもらいますが、「何か良い事がありましたか？」と聞いてくださるので「何かあったかな…」と、いつも自分の振り返りをします。自分への影響を深く考えられる良い時間だと思っています。

私の場合は10年以上前から食道裂孔ヘルニアと診断されており、その部分がかかなり腫れていて、食べ物が通り難く食事のときに何度もつかえて困っていたのですが、知らないうちにつかえることがなくなり症状が治まっていた。全く薬も飲んでいないし、他に何かしたわけでもないの、プラノセラピーの力ではないかと思っています。忙しくてもプラノセラピーに通うことは全く苦にもならず、前向きに生きる力が湧いてくるので続けていきたいと考えています。(M.N)

* 体験には個人差があります。

健康であることは自分に贈るギフトです。
健康維持、病気予防にプラノセラピーを!

ダマヌールのヒーリング プラノセラピー プラノセラピーはダマヌールの自然医学の中で主要な役割を担う安全でパワフルなヒーリング。

オーラ、肉体、魂の全てに良い影響を及ぼし、特にバランスの崩れている部分に集中して流れ、全体のバランスを取り戻します。最初は一週間に一回のペースで10回以上、約3ヶ月を目安に受けることをお勧めします。ある時、過去とは違った自分に気づくでしょう。

プラノセラピー 1回 ¥4,500
回数券 (10回分) ¥40,000

● プラノセラピーに関するお問合せ先

プラノセラピーは各地で受けられます。ヒーラーやスタジオなどの詳細は下記までお問合わせください。

ダマヌール日本神戸センター

0798-23-9161

damanhur-kobe@s5.dion.ne.jp

ダマヌール日本支援ネットワーク イピアル

052-683-8233

jpjal@crux.ocn.ne.jp

フェニーチェ・フェルチェ、ジュゴン・クスノキの共著のご案内

『タイムトラベルからみたアトランティス』

2019年9月30日、ヒカルランドより出版

タイムトラベルは数々のSF小説や映画の中で描かれていますが、ダマヌールでは、実際にタイムトラベルを行っていたのです。ダマヌールでタイムトラベルができるのは、現代物理学では知られていない膨大なエネルギーと精神的なテクノロジーを使っているからです。たゆまぬ研究により、アトランティスの知識の数々を現代に蘇らせて発展したダマヌールは、古代から秘教的知識で語られていた人類の覚醒の役割を担っています。

また、シンクロニックラインを学べば、地球が特別な星であることや精神的進化の可能性が高いことを理解するでしょう。さらに、アトランティスの数々の写真は、あなたに遠い日の記憶をもたらすかもしれません。

いずれも、一冊2,200円(税込)です。

★ご購入他、本に関するお問合わせは
book@damanhur.jp までどうぞ

【時間の帝国】宇宙ラストウォー

2020年10月31日、ヒカルランドより出版

ここには、ダマヌールが交流してきた、私たちの想像を超えるエイリアンたちが登場します。彼らの姿形はその星の環境に左右されて、地球とは異なる形、感覚、知識、哲学、生き方を持ちますが、人間であれば私たちと同じ魂を持ち進化を目指している存在です。かつての精神的な黄金時代には、魂同士がコミュニケーションをとり、進化のために協力しあっていました。ダマヌールでは、実際に進化を遂げた星からエイリアンたちを地球に呼び寄せて、地球での体験を望むエイリアンをダマヌール市民の体に宿すというプロジェクトを始めています。

そして、宇宙には多種多様な命が存在し、光と闇の原理があり、壮大なゲームを繰り広げているのです。

私どもよりご購入いただいた『アトランティス』の本の収益は、ダマヌールの「人類の神殿」の建設及び維持のために寄付いたしました。皆様のご厚志に感謝いたします。『時の帝国』も同様で、2冊共に今後ご購入でも収益の一部が寄付となります。

セミナー体験記

◇ 「人類の神殿 ～ダマヌールの偉大な奇跡」 に参加して

ダマヌールが、古代アトランティスの智慧を継承し、希望に満ちた生活スタイルを長年実践しているので参加しました。ただ、「時間の帝国」という題だったので、理解が難しいのではと心配でした。

ところが、ダマヌールの原理的知識を体現しているという地下の「人類の神殿」の話で、たくさんの美しい部屋の写真を見ながら、その知識や哲学、儀式で高価なワインが水に変わったこと、タイムトラベルした避難先で有機農法を計画したなど、次々溢れ出るエピソードで、神殿の中のツアーに参加しているような楽しい時間となりました。

宇宙の星々をつなぐエネルギーの河であるシンクロニックラインが4本も交差している神殿の候補地を探し、町で仕事しながら15年も人に知られないように、特別に固いマイノライトの岩盤を手で掘り、国に文化財として承認されるまでの、不思議とスリルに満ちたエピソード。オリジナルメンバーのフェニーチェさんによって、たくさんの写真とともに生き生きと語られました。実はまだ10%しか完成していないそうです。

質問コーナーでは、さらに壮大な世界が語られました。他の宇宙でも使われていて、神さまが理解できる原理的言語＝聖なる言葉。すべての物に魂が宿っていて、シリカやクリスタルでも進化していくので同じ人間であること。シリカが進化するとロボットの姿になり、電子機器ではなくて「本」を読んで勉強する、それは小さなライトの点滅がないので記憶に残るから。ロボットは我々炭素の体を持つ前のご先祖で、その記憶があるのでAIを作った。究極の進化は、広がり・調和・共存へ創造的に向かっていくこと。それにはよく観察する。「思われた剣は思われぬ剣より強い」＝作者の念も物に宿る。マイノライ

トはどれよりも強力なアンテナなので、異なった星と交流できている。などなど目を見張るばかりのスケールでした。(K.F)

◇ 「スピリチュアル物理学」に参加して

本当にこのセミナーは何回受けてもよいですね。私は今回で4回目になります。噛めば噛むほど味がでるように、受ければ受けるほど理解が深まるように感じます。一般の科学では学ぶことができないことが学べました。人類はなぜ存在するのか？宇宙はどうやってできたのか？人類の未来は？宇宙の未来は？

現代科学が答えを出せない領域に、ダマヌールは深い切り込みを入れて答えてくれました。初めて聞いた講義のときは、言っていることが突拍子もなくして唾然としておりました。ついてこれなかったのです。それは難しいというより、未知なるものに触れる感覚です。見たことも聞いたこともない、全く新しい体系がそこにはあるのですから無理もないわけです。

現代科学は今、新しい発見はあるものの、飛躍的な発展はしていません。それは現代科学の理論に限界がきているからです。人類が今後、飛躍的に発展していくためには、ここで学んだことが基礎の基礎になっていくことを想像しています。とても楽しいですね。

また、ここで学ぶダマヌール独自の用語もすばらしいと思います。ある事象の説明に対してきちんとダマヌール独自の用語があるのです。理解を助け深めます。とにかく印象深いし美しい。説明や質問に対する答えもぶれてないし矛盾もない。学問としてもきちんと系統だって確立していることが感じられました。

また学びたい。もっと深く知りたい。そのように感じられるセミナーでした。(H.N)

セミナー講師・通訳紹介



フェニーチェ・フェルチェ
(Fenice Felce)

ナチュラルセラピー・ホリスティック健康科学博士。ダマヌール創立メンバーの一人。スピリチュアルヒーラー。スピリチュアル物理学・ダウジング・インナーハーモニゼーション・セルフ学的催眠療法・アストラトラベル

のスペシャリスト、古代エジプト哲学とミステリーの研究者として国際的に活躍しています。その豊かな研究体験と深い理解と幅広い知識にあふれた講演は常に多くの参加者を魅了してやみません。



ジュゴン・クスノキ
(Dugongo Canfora)

ナチュラルセラピー・ホリスティック健康科学博士。スピリチュアルヒーラー。2003年よりダマヌール在住市民。ダマヌールのメディテーションの学校・インナーハーモニゼーション・アストラトラベルの公認インストラクター。ダマヌールでの体験、豊富な知識、ダマヌールの思想、哲学への深い理解からなされる通訳は多面的で複雑なダマヌールを知る上で欠かせない存在として定評があります。

セミナースケジュール 2021年

2021年3月時点で
決定分のみ

2021年4月 2日間セミナー

★【サイエンスフィクションと スピリチュアル物理学 Part2】

講師：フェニーチェ・フェルチェ

開催日：4月24日(土)と
4月25日(日)の2日間

時間：両日とも 10:00～18:00

会場：ウインクあいち 1107号室

交 各線「名古屋駅」徒歩5分

参加費：40,000円

問 ダマヌール日本支援ネットワーク イピアル

ZOOM
受講可

2021年11月 1泊2日のセミナー

★【過去生のリサーチ】

講師：フェニーチェ・フェルチェ

開催日時：11月20日(土) 10:00～22:00

11月21日(日) 9:00～18:00

*セミナー会場併設のホテルで宿泊が可能。
料金別途。ご予約はダマヌール日本まで。

残席わずか
お申込みは
お早め!

このコースは、本来ならば2泊3日で行う大変密度の濃いセミナーです。それを、参加しやすい日程に配慮し1泊2日で行います。セミナーに集中して参加していただくために時間厳守とし、遅刻や中座はできません。あらかじめご承知の上、ご参加ください。

場所：邦和セミナープラザ

交 名古屋市営地下鉄

名城線「港区役所駅」徒歩3分

参加費：調整中

問 ダマヌール日本神戸センター

2021年5月 2日間セミナー

★【アストラトラベル 2】

アストラ トラベル1の修了者対象

講師：フェニーチェ・フェルチェ

開催日：5月15日(土)と
5月16日(日)の2日間

時間：両日とも 10:00～18:00

場所：NTNシティホール(桑名市民会館)

交 近鉄、JR 各線「桑名駅」徒歩10分

参加費：40,000円

問 ダマヌール日本神戸センター

フェニーチェのセッション

◆フェニーチェのグループヒーリング

希望者が3人以上の場合、個人よりもパワフルなグループのプラノセラピーを受けられます。

◆個人リーディング

マジックな準備がされた特別なタロットカードや石などを用い、ダマヌールで培った感覚の拡大のテクニックを駆使してシンクロシティにアクセスし、あなたの質問に対し、フェニーチェがあなたの中にある完璧な答を引き出していきます。このセッションは精神的進化のための道であり、人生をより良い方向へ加速させるためのヒントが溢れています。

いずれも要予約。詳細はお問合せください。

2021年6月 カンファレンス

イブニングカンファレンス
4回シリーズ 毎週木曜

ON ZOOM

★【“伝説の古代文明” ～人類の起源、宇宙帝国、そして アトランティスから古代エジプトへ～】

講師：フェニーチェ・フェルチェ

開催日：6月毎週木曜日
3日・10日・17日・24日 の4回

時間：いずれも 20:00～21:30

参加費：20,000円

問 ダマヌール日本神戸センター

セミナー開催時の新型コロナウイルス対策

世界的に新型コロナウイルス感染拡大防止対策がとられている中、ダマヌール日本も、ズームを介したオンラインセミナーに切替えるなど対応しています。また、セミナー会場は、換気、消毒、マスク着用等、万全のウイルス対策を講じた上でを行っています。

2021年7月 2日間セミナー

★【ホルスの道】

講師：フェニーチェ・フェルチェ

開催日：7月17日(土)と
7月18日(日)の2日間

時間：両日とも 10:00～18:00

会場：調整中

参加費：40,000円

問 ダマヌール日本支援ネットワーク イピアル

ZOOM
受講可

メールマガジン毎週配信! お申込みはHPから

HP: <https://www.damanager.jp>

FB: <https://www.facebook.com/damanager.jp>

● お問合せ・お申込み先

ダマヌール日本神戸センター

0798-23-9161

damanager-kobe@s5.dion.ne.jp

ダマヌール日本支援ネットワーク イピアル

052-683-8233

ipjal@crux.ocn.ne.jp

本誌「ニューズレターぼぼろ」はご希望の方には郵送
しています。ご希望の方はメールでお知らせください。

人類の神殿ストーリー (No.1)

神殿を掘り始める

古代から秘教的探求者が受け継いできた課題は「地球でまだ誰も触れたことのない大切なシンクロニックラインのポイントがある。それを人類のために確保して使えたら、人類がもう一度、覚醒に向かって進んでいき、新しい可能性を生み出せる」というものでした。創立者たちはシンクロニックライン4本が交わる場所を発見して土地を購入しました。

1978年の夏の夜、創立者たちが火を囲んで話をしていました。みんなは作業をいつ始めるのか、あまりにも偉大なプロジェクトだったので、取り掛かるためにサインが欲しいと思いました。ファルコの指示でみんなが手を繋いで天に向かって思いを送ると、1～2分後に大きな彗星が金色の尾を引き、金粉を落としながら目の前に現れたのです。

「今だ!」「サインだ!」と、その時からシャベルとツルハシで神殿を掘り始めました。この最初に完成した部屋は青の神殿と呼ばれ、不可能と思われた夢を自分たちの手で実現する第一歩となり、手応えと勇気を得て次の水のホールへと進みました。

漫画「時のチェックメイト」より



山を掘っては、バケツリレーで土を外に運び出します。作業で使われたツルハシとバケツ。